

さかなをたべよう



魚介類には、たんぱく質をはじめ、体に良いからだよい

栄養がたくさん含まれています

魚料理は難しいと思われがちですが、骨なし魚を利用したり

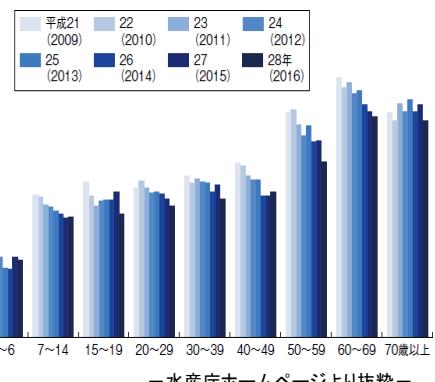
刺身や寿司、スーパーやコンビニに売られている調理済み食品、

魚肉ソーセージ、缶詰などの加工品でもとることができます

気軽に取りいれて、魚をいっぱいいたべましょう！



年齢階層別魚介類の1人1日当たり摂取量



—水産庁ホームページより抜粋—

魚介の栄養

<たんぱく質>筋肉など体をつくるのに必要な栄養素

食物からしかとれない体に必要な必須アミノ酸が豊富

<脂質>血液をサラサラにし、善玉コレステロールを増やす。脂質の一種の

オメガ3脂肪酸は炎症を抑える効果がある…イワシ、サンマ、サバなど

<カルシウム>骨や歯をじょうぶにする…シラス、ししゃも、小魚など

<ビタミンD>カルシウムの吸収をたすける…サケ、ひものなど

<タウリン>肝臓のはたらきをよくして疲れをとる…タコ、イカ、貝類など

<鉄分>赤血球のもとになる、酸素を全身に運ぶ…あさり、赤身の魚、血合い



タンパク質



魚には体に良い栄養がいっぱい！

魚南蛮漬け

材料 (4人分)

・魚切り身	320g(4切)
・片栗粉	小さじ4
・揚げ油	適量
・玉葱	60g
・パプリカ	40g
・調味液-	
・砂糖	大さじ2.5
・酢	小さじ2
・しょうゆ	小さじ4
・水	40cc

作り方

- ①魚の水気をふき、片栗粉をまぶし、油で揚げる
- ②野菜を茹でる
- ③調味液を鍋にいれて、煮立たせる
- ④ ③に②の野菜を入れる
- ⑤揚げた魚をお皿に盛り付け、上から④の野菜とタレをかける

油であげて香味野菜と
甘酢につけた料理



サケやアジ、サバ、ブリ、白身魚など何の魚でもおいしくれます。こどもでも食べやすいように酸味はおさえた分量なので、お好みで酢を足す、大人は鷹の爪を入れてピリッとさせて、美味しいになります。

【栄養価(1人分)】エネルギー229kcal たんぱく質 15.5g 脂質 15g 塩分 1.2g ビタミンD3.2μg